

地域情報

期待大！アスパラガスの反収向上に向けた講習会の開催

(一社) 熊本県野菜振興協会八代支部

八代支部では、JA やつしろアスパラガス部会の反収向上に向け栽培管理マニュアルを作成し、2月24日に開催した講習会でマニュアルに基づいた指導を行いました。

今期の出荷はまだ1か月ほどですが、現在生育は順調で、前年比164%の収量が得られています。引き続き安定した収量が得られるよう、講習会では、灌水による湿度管理、ハウスのこまめな開閉による温度管理の徹底について指導しました。また、3月から行う立茎※は、今年の夏芽および次年度の春芽の収量を左右する重要な作業です。そこで、立茎開始のタイミングについても指導し、部会内で統制を図りました。生産者からは「立茎の重要性を痛感しており、今年は親木となる最適な芽の選定に力を入れ、前年より収量を上げたい」といった意欲的な声が聞かれました。

今後もJAと連携しながら栽培管理マニュアルを中心に適期管理を指導し、部会全体の生産技術のレベルアップを図りながら、反収向上を目指していきます。

※立茎…1株当たり4、5本の芽を育てて親木を仕立てる作業。



マニュアルを用いた指導



春芽収穫の様子